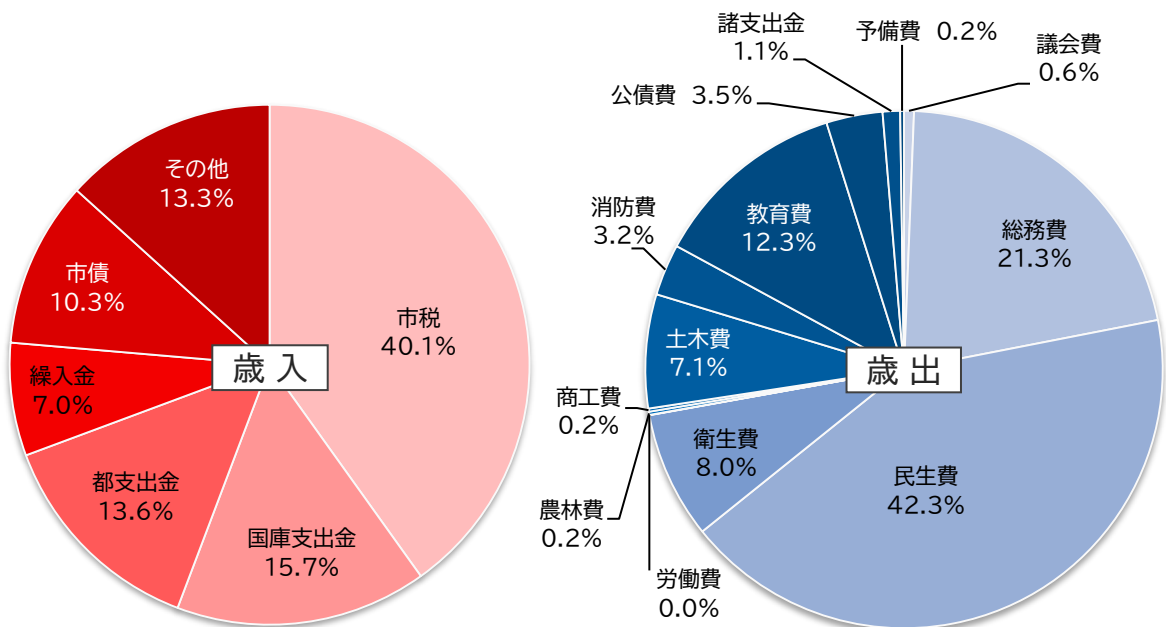


令和6年度予算(案)の概要

一般会計総額 636億6,132万円



令和6年2月19日

国分寺市

1 令和6年度予算編成

令和6年度予算編成に当たっての基本的な考え方

- 1 令和6年度をもって期間終了となる『国分寺市ビジョン』に掲げる未来のまちの姿「魅力あふれひとがつながる 文化都市国分寺」の実現に向け、『国分寺市ビジョン後期実行計画』の各施策の着実な進捗を図る予算とすること。また、各施策の推進に当たっては、『第2次国分寺市総合ビジョン』の策定を見据えつつ、取組方針に位置付けたSDGsのゴールを念頭に置くとともに、2050年のカーボンニュートラルに向け、全ての取組において環境配慮の視点を持つこと。各事務事業の予算計上に当たっては、経費、事務量の増加等の課題を分析した上で最大限の環境負荷低減に留意することとし、地域の課題解決と更なるまちの魅力の創出につなげるグリーンランスフォーメーションの一層の推進を図ること。
- 2 『国分寺市行政デジタル化推進計画』及び『第Ⅰ期国分寺市業務改革プロジェクト』に基づき、業務改革(BPR)やデジタル技術の積極的な導入・活用を進め、スマート自治体の実現に向け着実に取組を進めること。また、市民の利便性と業務の生産性の向上を実現するための予算については、費用対効果や実効性を十分に検証した上で積極的に提案すること。特に、新庁舎への移転を契機に、新たな執務環境に合わせて職員一人一人が自らの働き方を抜本的に見直すことで、生産年齢人口の減少が見込まれる状況においても市民サービスの維持・向上を図るとともに、個人と組織においてこれまで以上に高いパフォーマンスを発揮できる、新たな「国分寺市役所」の確立に向けて取り組むこと。
- 3 政策的経費については、経常収支比率が高止まりしている状況を念頭に、既存事業のスクラップ等により所要の財源を確保することを原則とし、真に必要な不可欠な事業に限られた財源を振り向ける「選択と集中」を改めて徹底すること。また、企画・立案に当たっては、費用対効果、執行体制、ランニングコストなどの後年度負担、さらには、関連事業との整合性や公平性を十分に調査・検証した上で、職員の創意工夫により効果的・効率的で質の高い取組を提案すること。
- 4 市を取り巻く諸課題について、社会情勢や地域の動き等を早期に把握し、関係部署と情報を共有しながら、解決に向けスピード感を持って対応すること。

上記の考え方を踏まえ、全ての施策・事務事業について、その目的に対する有効性と実施方法の妥当性を分析しつつ、最少の経費で最大の効果が得られるよう検証し、ゼロベースから真に必要な経費の計上に努めました。令和6年度は、市制施行60周年を迎えるに当たり、本市が誇る多くの魅力を高めながら市内外へ発信するイベントや事業を企画・立案し、更に個性が輝くまちを目指していくとともに、行政サービスの一層の向上を図ります。

一般会計の予算規模は、総額636億6,131万7千円、対前年度比で75億6,869万6千円、13.5%の増となり、当初予算としては過去最大規模となりました。

2 財政規模

- 一般会計の予算総額は、前年度に比べて13.5%増の636億6,131万7千円となりました。
- 下水道事業会計を除いた全会計の予算総額は、前年度に比べて9.8%増の883億2,831万2千円となりました。

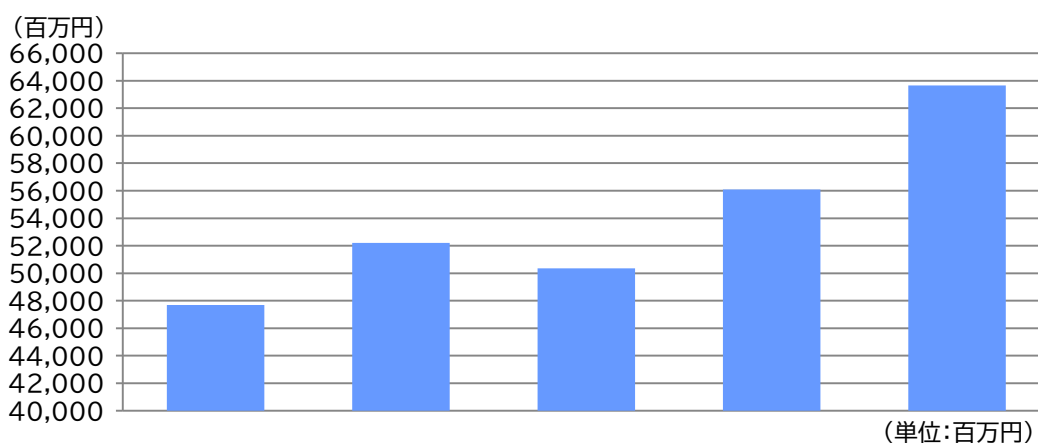
(1) 全会計(当初予算)財政規模の比較

(単位:千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減 額	増減率(%)
一 般 会 計	63,661,317	56,092,621	7,568,696	13.5
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	11,310,694	11,491,629	△ 180,935	△ 1.6
介 護 保 険 特 別 会 計	9,852,809	9,519,674	333,135	3.5
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	3,503,492	3,339,258	164,234	4.9
合 計	88,328,312	80,443,182	7,885,130	9.8

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減 額	増減率(%)	
下 水 道 事 業 会 計	収益的収入	2,516,119	2,578,521	△ 62,402	△ 2.4
	収益的支出	3,007,579	3,064,598	△ 57,019	△ 1.9
	資本的収入	685,296	649,712	35,584	5.5
	資本的支出	1,026,033	958,210	67,823	7.1

(2) 一般会計(当初予算)財政規模の推移



3 歳入の状況(一般会計)

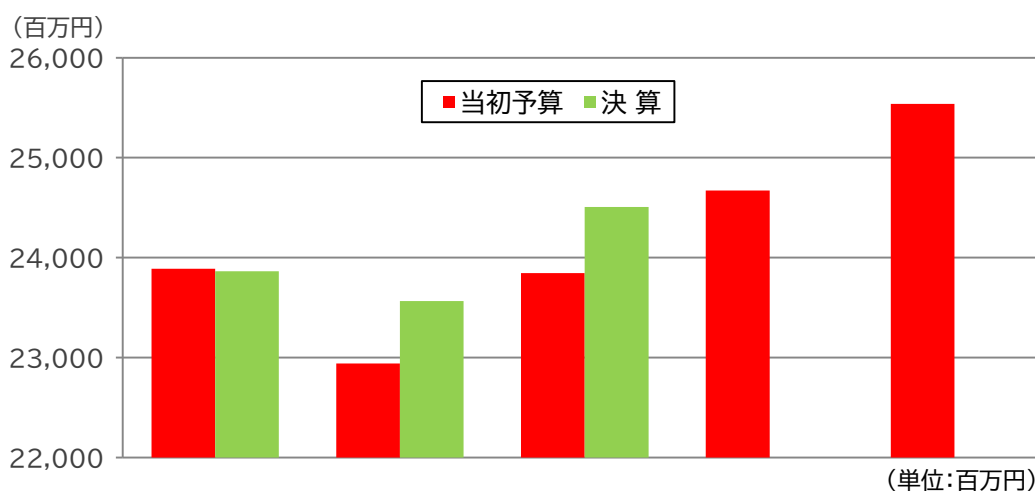
- 市税の計上額は255億3,778万3千円で、個人市民税や固定資産税などの増により前年度に比べて8億6,523万円、3.5%の増となりました。
- 繰入金は、公共施設整備基金繰入金が3億8,504万5千円の増、庁舎建設資金積立基金繰入金が23億9,766万7千円の増、退職手当基金繰入金が1億3,610万円の増となったこと等により、全体で29億1,922万2千円、188.0%の増となりました。
- 市債は、新庁舎建設事業債の増や防災関連用地整備事業債の計上等により、前年度に比べて18億6,080万円、39.4%の増となりました。

(1) 一般会計(当初予算)歳入の内訳

(単位:千円)

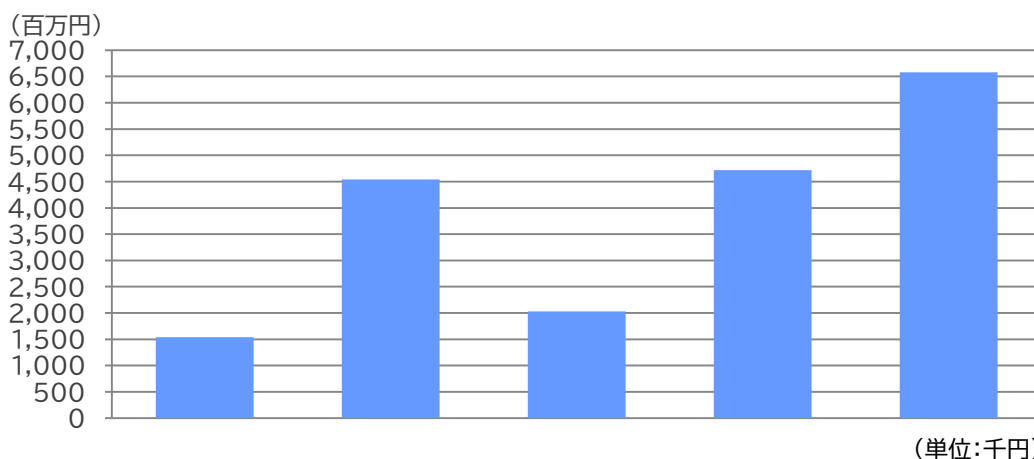
区 分	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		増 減 額
		構成比率(%)		構成比率(%)	
市 税	25,537,783	40.1	24,672,553	44.0	865,230
国庫支出金	9,959,507	15.7	8,840,022	15.8	1,119,485
都 支 出 金	8,641,997	13.6	8,175,033	14.6	466,964
繰 入 金	4,472,239	7.0	1,553,017	2.8	2,919,222
市 債	6,582,200	10.3	4,721,400	8.4	1,860,800
そ の 他	8,467,591	13.3	8,130,596	14.4	336,995
合 計	63,661,317	100.0	56,092,621	100.0	7,568,696

(2) 市税の推移



年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
当 初 予 算	23,889	22,942	23,845	24,673	25,538
伸 率 (%)	2.3	△ 4.0	3.9	3.5	3.5
決 算	23,864	23,566	24,509		

(3) 一般会計における市債計上額の推移(当初予算)

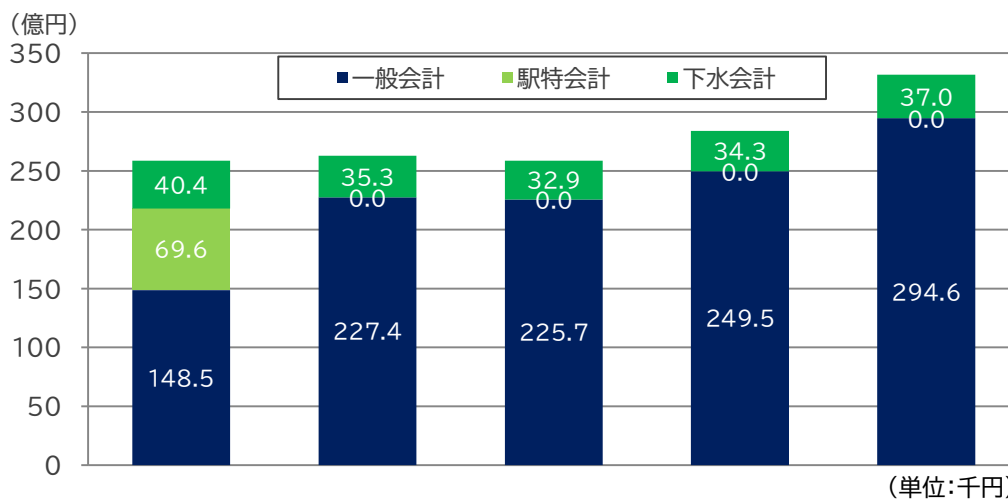


年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計 上 額	1,537,500	4,542,700	2,031,200	4,721,400	6,582,200
依存度(%)	3.2	8.7	4.0	8.4	10.3

※当初予算における臨時財政対策債の計上は、平成27年度以降ありません。

(4) 市債年度末残高(元金)の推移

○ 一般会計の残高は、新庁舎建設事業債の増等により、前年度に比べて45億885万4千円、18.1%の増となりました。下水道事業会計では2億7,703万5千円、8.1%の増となり、全体では前年度に比べて47億8,588万9千円、16.9%の増となりました。



年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (決算見込額)	令和6年度 (当初)
一 般 会 計	14,854,219	22,737,613	22,570,182	24,951,235	29,460,089
うち新庁舎建設事業債	0	2,023,700	2,384,100	5,116,100	9,638,100
国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業	6,962,272	0	0	0	0
下 水 道 事 業	4,035,874	3,533,344	3,292,835	3,427,020	3,704,055
合 計	25,852,365	26,270,957	25,863,017	28,378,255	33,164,144

(3月補正後)

(5) 基金の取崩額(一般会計)

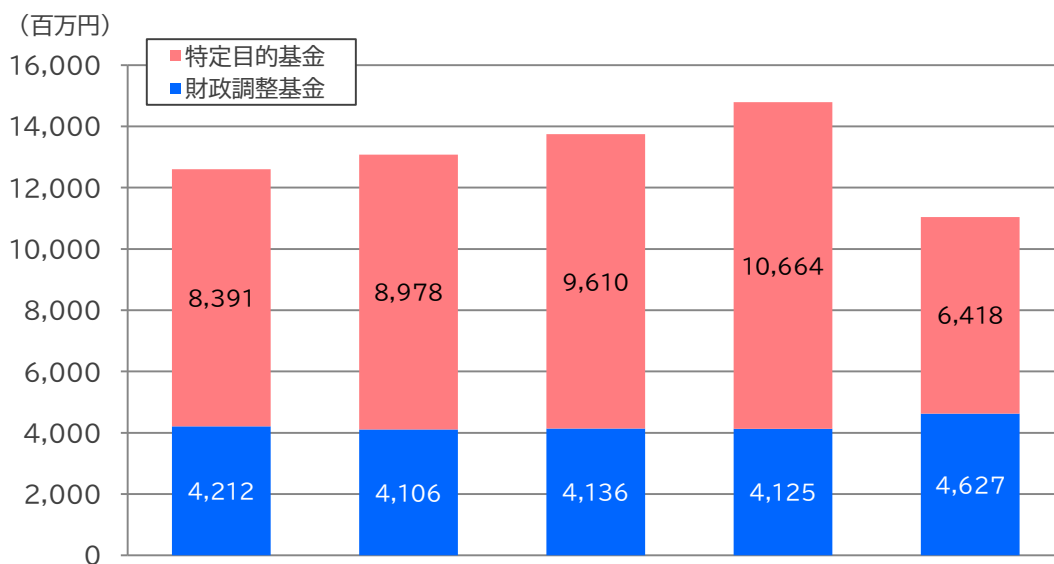
○ 可燃ごみ共同処理事業等の財源として、公共施設整備基金から7億9,104万5千円を取崩します。また、職員退職手当基金から2億4,260万円、庁舎建設資金積立基金から33億9,852万8千円を取崩します。なお、令和6年度も財政調整基金からの取崩しはありません。

(単位:千円)

年 度	令和6年度(当初予算)	令和5年度(当初予算)
財 政 調 整 基 金	0	0
特 定 目 的 基 金	4,432,173	1,513,361
うち庁舎建設資金積立基金	3,398,528	1,000,861
合 計	4,432,173	1,513,361

(6) 基金年度末残高の推移(一般会計)

○ 令和6年度当初予算において、財政調整基金の残高は46億2,695万9千円の見込みとなります。特定目的基金は、公共施設整備基金、職員退職手当基金、庁舎建設資金積立基金の取崩しにより、残高は64億1,834万9千円の見込みとなり、基金全体では、合計で110億4,530万8千円の残高見込みとなります。



(単位:千円)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (決算見込額)	令和6年度 (当初)
財政調整基金	4,211,860	4,106,246	4,136,155	4,124,545	4,626,959
特定目的基金	8,391,586	8,977,914	9,609,778	10,664,007	6,418,349
うち庁舎建設資金積立基金	4,925,611	4,051,057	4,046,944	4,059,790	661,344
合 計	12,603,446	13,084,160	13,745,933	14,788,552	11,045,308

(3月補正後)

4 歳出の状況(一般会計)

- 総務費は、新庁舎建設事業に係る工事請負費の増等により、57億1,015万3千円、72.7%の増となりました。
- 教育費は、第三小学校及び第十小学校の校舎増築事業における工事請負費の増等により、10億5,145万4千円、15.6%の増となりました。
- 物件費は、新庁舎建設に係る備品購入費の増等により、36億3,000万6千円、34.9%の増となりました。
- 扶助費は、保育所委託費(私立分)の増等により9億6,685万4千円、6.2%の増となりました。
- 事業費は、新庁舎建設事業に係る工事請負費の増等により、23億5,217万6千円、27.6%の増となりました。

(1) 目的別内訳

(単位:千円)

区 分	令和6年度		令和5年度		増 減 額	
		構成比率(%)		構成比率(%)		増減率(%)
総 務 費	13,566,101	21.3	7,855,948	14.0	5,710,153	72.7
民 生 費	26,929,112	42.3	26,235,612	46.8	693,500	2.6
衛 生 費	5,055,386	8.0	5,199,117	9.3	△ 143,731	△ 2.8
土 木 費	4,527,731	7.1	4,562,971	8.1	△ 35,240	△ 0.8
消 防 費	2,048,971	3.2	1,800,345	3.2	248,626	13.8
教 育 費	7,791,566	12.3	6,740,112	12.0	1,051,454	15.6
公 債 費	2,240,687	3.5	2,257,237	4.0	△ 16,550	△ 0.7
そ の 他	1,501,763	2.3	1,441,279	2.6	60,484	4.2
合 計	63,661,317	100.0	56,092,621	100.0	7,568,696	13.5

(2) 性質別内訳

(単位:千円)

区 分	令和6年度		令和5年度		増 減 額	
		構成比率(%)		構成比率(%)		増減率(%)
消費的経費	45,200,096	71.0	40,032,511	71.4	5,167,585	12.9
人件費	8,764,970	13.8	7,866,046	14.0	898,924	11.4
物件費	14,034,752	22.0	10,404,746	18.6	3,630,006	34.9
扶助費	16,568,363	26.0	15,601,509	27.8	966,854	6.2
維持補修費	368,844	0.6	477,506	0.9	△ 108,662	△ 22.8
補助費等	5,463,167	8.6	5,682,704	10.1	△ 219,537	△ 3.9
投資的経費	16,070,534	25.3	13,652,873	24.3	2,417,661	17.7
事業費	10,885,800	17.1	8,533,624	15.2	2,352,176	27.6
繰出金	4,491,688	7.1	4,445,115	7.9	46,573	1.0
積立金	688,929	1.1	670,021	1.2	18,908	2.8
貸付金	4,117	0.0	4,113	0.0	4	0.1
公債費その他	2,390,687	3.7	2,407,237	4.3	△ 16,550	△ 0.7
合 計	63,661,317	100.0	56,092,621	100.0	7,568,696	13.5